

大腿動脈穿刺で経皮的脳血栓回収術を受けた脳梗塞患者さんの深部静脈血栓症(DVT)発症件数調査

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2019 年の 1 年間に脳梗塞で当院に緊急入院し、大腿動脈穿刺で経皮的脳血栓回収術を受け、入院中に下肢静脈エコーを受けた患者さん。

2. 研究目的・方法

当センターの深部静脈血栓症(Deep vein thrombosis : DVT)発症状況について明らかにし、今後の DVT 発症予防について医師・病棟看護師と情報共有することが目的です。DVT 発症率と部位(大腿・下腿静脈)等を診療録及び当科「脳卒中データベース」を用いて調査します。

期間：施設院長承認後～2020 年 8 月

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、入院日、手術日、経皮的脳血栓回収術の有無、DVT の有無・部位 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

森 貴久

湘南鎌倉総合病院 脳卒中診療科・顧問、脳血管障害予防センター・センター長

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370 番 1

電話番号 0467-46-1717

(2020 年 4 月 6 日作成 (第 1 版))

雛形 2019.12.18